

山水閣だより

那須高原の宿 山水閣
SANSUIKAKU

〒325-0301 栃木県那須郡那須町湯本206
TEL 0287-76-3180 FAX 0287-76-3080 <http://www.sansuikaku.com>

那須高原の宿 山水閣
www.sansuikaku.com

那須別邸 回
www.bettei-kai.jp

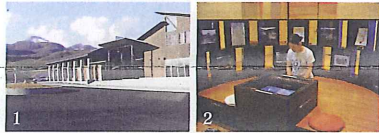
One ウエディング TheOne
www.nasu-theone.com

ごあいさつ

こんにちは。山水閣だより夏号です。
振り返ると、今年の春は雨が多かったような…。
「雨だとまた、緑の見え方が違うのねえ」と、
お客様が楽しそうにおっしゃっていたのを思い出します。
季節がくるくると巡る中、
絶えず新しい時間が刻まれていきますが、
その日、そのときだけの思い出を
大事にしていきたいものです。
これから来る新しい夏は、どんな夏になるのでしょうか。
皆様は、どんな夏にいたしますか？

温泉街散策日記1 前半

今回山水閣だよりでまずご紹介するのは、
前回に続く旅シリーズ。
山水閣もある「湯本」という地域にスポットを当てました。
山水閣からお車で山の方に向かい、
まずは昨年オープンしたビジターセンターへ。
那須の伝説を知ったところでいざ、出発です。



1. 旅のスタートは日本最大級のビジターセンターで情報収集。
2. 九尾狐など那須の伝説を解説してくれます。
3. 足湯「こんばいろの湯」鹿の湯の源泉です。

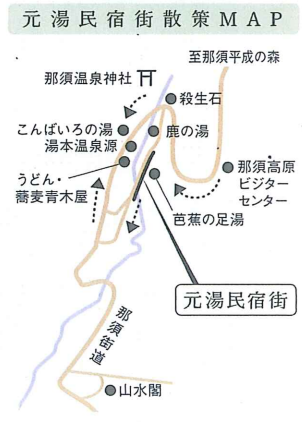
私が今回おすすめするのは那須温泉神社。
源氏の武士である那須与一が
源平の戦いの際にここで祈願をし、
平氏が立てた扇の的を
見事に射抜くという功績を挙げたそうです。
このような温泉神社の歴史は、欠かせない那須の魅力です。
しかしそれだけではありません。この場所自体が凛として、
爽やかで、とても気持ちの良い場所なのです。
入り口の鳥居から拝殿までは意外と距離がありますが、
ぜひ参道をゆっくり歩いてみていただきたいです。
特におすすめなのが、参道の途中右手にある、御神木。



温泉神社にはたくさん、木、緑が溢れておりますが、その中で特に力強く
佇んでいる印象を受ける1本の木。樹齢800年。「生きる」と命名されたこの木は
その前に立つだけで生きる元気をもらえるような気がします。
ぜひ、この一瞬だけでも時間を忘れて御神木を見上げてみてください。



今回の旅で、湯本という街の魅力を
再発見いたしました。
これからも変わらず趣あるこの姿で、
来る人を迎えてほしい。そう思わせる場所です。
さあ、お出かけしてみよう。(→裏面に続きます)



4. 那須温泉神社。正式にはゆぜんじんじゃと読みます。

7. 参道。涼とした空気が流れます。

8. 神社から殺生石を見下ろします。9. 今も生きる九尾伝説。